

東京農業大学生物産業学部・北海道立総合研究機構 連携協定締結記念シンポジウム

大地と海の恵みを活かした オホーツクの明日を切り拓く

日時 平成 **29** 年 **8** 月 **30** 日 (水)
14:00~17:15

場所 **東京農業大学北海道オホーツクキャンパス大講義室**
北海道網走市八坂 196

定員 **200名**
参加費 **無料**

テーマに興味のある方は
どなたでもご参加いただけます。

アクセス

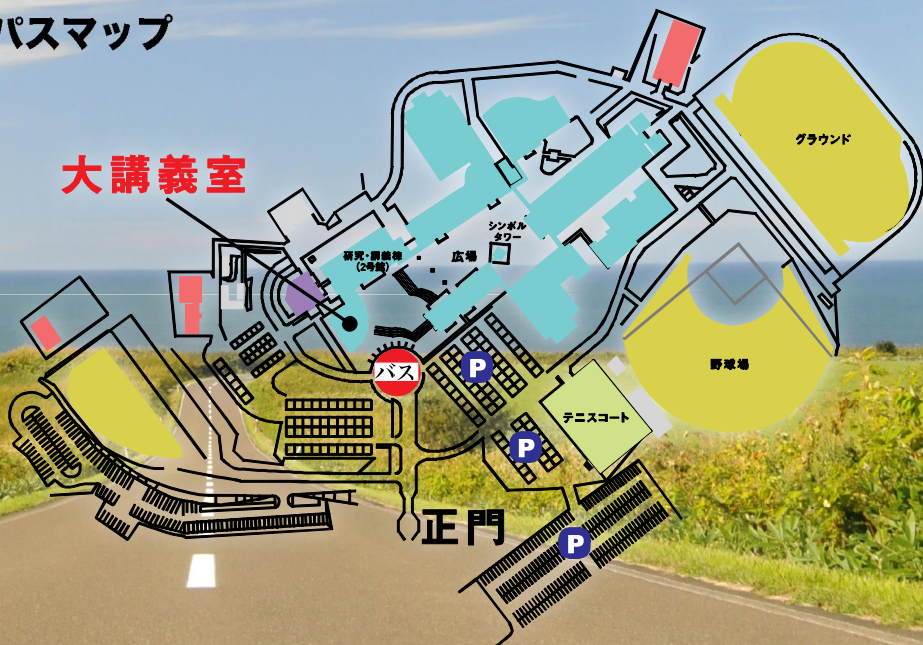
網走駅から

バス 網走駅～東京農大 (380円)

網走駅にて3番のりばから「東京農大行」

お車でお越しの方は、駐車場をご利用ください (無料)

キャンパスマップ



申し込み・問い合わせ

東京農業大学
北海道オホーツクキャンパス
総務課 千田

電話 0152-48-3810

FAX 0152-48-2940

メール sympo830@bioindustry.nodai.ac.jp

主催／東京農業大学生物産業学部・北海道立総合研究機構

後援／北海道・網走市・北見市・大空町・ホクレン農業協同組合連合会・北海道漁業協同組合連合会

開会挨拶 14:00

講演 14:20 - 14:50

オホーツク農業に貢献する道総研の作物品種開発



北見農業試験場 研究部長 島田 尚典氏

オホーツク地域では、道総研が開発した小麦、馬鈴しょ、豆類、牧草が広く栽培されています。品種の特徴や現在進行形で進んでいる温暖化への対応など品種開発の今後の展開について紹介します。

講演 14:50 - 15:20

オホーツク地域の新しい動物資源～エミューとエゾシカ～



東京農業大学生物産業学部生物生産学科 教授 相馬 幸作氏

北海道オホーツク地域は、酪農や畜産業も盛んな地域です。最近では、エミューやエゾシカといった新しい動物の飼育に取り組む牧場があります。こうした動物資源の生産に対する東京農業大学の研究支援について紹介します。

講演 15:20 - 15:50

ホタテガイ漁場の“見える化”に取り組む



網走水産試験場 調査研究部長 赤池 章一氏

北海道のホタテガイ漁業は、近年頻発する低気圧等の被害により、生産の不安定化が問題になっています。漁場の“見える化”により、ホタテガイ漁業の安定化に寄与する技術開発について網走水試の取組を紹介します。

講演 16:05 - 16:35

電子の鼻で食材をブランド化



東京農業大学生物産業学部食品香粧学科 教授 佐藤 広顕氏

匂いセンサーや味センサー等を使った食品の官能評価について紹介します。美味しさは嗅覚・味覚・視覚が一体となって感じるものです。私たちは、美味しさを多面的に分析することで、多様な食嗜好性と食材とのマッチングを図る研究を進めています。

講演 16:35 - 17:15

21世紀の新たな地域発展「オホーツクモデル」の実現を目指して

東京農業大学生物産業学部地域産業経営学科 教授 黒瀧 秀久氏

私たちは、豊かな生物資源に基づく生物産業と生態系環境の環境共生を目指した持続可能な発展を目指す21世紀の新たな地域発展の「オホーツクモデル」の実現を追求しています。本報告では、地域の人々や企業・自治体との教育研究的協働・共創・共育を基礎とした実学教育プログラムと地域産業の発展にむけた取り組みを紹介します。

申込用紙

お問い合わせ
お申し込み

東京農業大学生物産業学部総務課（担当 千田）

〒099-2493 北海道網走市八坂 196

電話 0152-48-3810 FAX 0152-48-2940 メール sympo830@bioindustry.nodai.ac.jp

申込締切：平成 29 年 8 月 16 日（水）

| | | |
|-----------------|-----|--|
| 会社・所属 電話番号 | TEL | |
| 参加者氏名 (フリガナ) | | |